

たんぽぽだより



自立をめざす支援

施設長 浅見 僚子

長いと思っていた17日間もあっという間に過ぎ、TOKYOオリンピックが閉幕しました。やるべきことはすべてやって試合に臨み全力を出し切った選手のさわやかな笑顔、さらに高みを目指す思いから流れたくやし涙。人間のもつ可能性について、私達に感動や希望を与えてくれました。

先日、トイレに行った時のことです。洗面所にポーチの忘れ物がありました。帰る時間もせまっていたので、ないと困ると思い、就Bの作業室へ持っていきました。すると、支援者からは「わかっているんです。ご自身で気が付いてくださるのを待っているんです。」という返事。なるほどと、私はポーチを元の所へ戻しました。

ポーチの忘れ物に自分で気が付くように支援させていただいていたAさんは車いすです。トイレ介助が必要です。トイレに行きたい時は、支援者からの言葉を待たずに、自分から言えるように、ということを念頭において支援させていただいています。荷物も自分で抱え、大きな荷物を落としても自分で拾います。たんぽぽ内の段差も自分の力で乗り越えるよう、支援者は見守っています。

たんぽぽに入職した頃「困っている人を助ける」という意識が強かった私は、支援者の姿が冷たく思えた時がありました。でも、今は、「利用者様の自立」の実現におけるの一步進んだ支援ということを理解できるようになりました。

学校を卒業して、就職したばかりの頃、私は通常の小学校教員でしたが、特別支援学校（当時は養護学校）に就職した友達が、生徒が上履きを片方履くのに30分かかったけれど、自分一人で履けたことに感動したという

話をしてくれました。先生が手伝って上履きを履かせてしまえば、たった数秒でできてしまうことでしょう。でも、それを続けていては、その生徒さんは誰かの手を借りなければずっと一人で靴が履けない人になってしまいます。たとえ小さな成長の機会であっても、それを奪うことはご本人の可能性を失くしてしまうことになってしまうと思います。

前述した支援者は、入職2年目の若い支援者です。車いすで段差が難しい時でも、手を出さずにしっかり見守っています。先輩支援者の目指す「利用者様の自立」を確かに受け継いでくれていることを嬉しく思います。その後、ポーチにご本人が気が付き（気が付くように声をかけ）持って帰られました。

日々の支援の中で、利用者様の自立を目指す支援は多々あります。外作業などの準備・片付け・作業の進め方、役割をもって活動や作業に取り組んでいただく、一人で取り組む自立課題、自分の思いを伝える様々な方法など。利用者様が「やった！できた！」と感じ自信をもっていただけるように、支援者は様々な手立てを講じています。

支援をするということは、お助けマンになることではありません。利用者様の力を信じて、伸ばしていくことが「真の支援」であると考えます。

9月11日の実践報告会では、「本来もっている力を引き出す」ところに視点をあてた支援の実践を報告させていただきます。多数のご参加をお待ちしております。

8月24日からTOKYOパラリンピックが開催されます。“障害者スポーツの父”グッドマン博士の言葉「失われたものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ」の通り、人間の可能性に挑戦した選手の活躍が今から楽しみです。選手が無事に力を発揮し、パラリンピックも広く報道されることを願ってやみません。

9月の活動予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------------|----|----|------------|----|-------------------------|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 支援実践報告会 (ZOOM) |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 敬老の日 | 21 | 22 | 23 秋分の日 | 24 | 25 開所日 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

令和2年度決算公告

貸借対照表(簡易版)
令和3年3月31日現在

(単位:千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---------------|------------------|--------------------|------------------|
| I 資産の部 | | II 負債の部 | |
| 1 流動資産 | 481,587 | 1 流動負債 | 26,350 |
| 現金預金 | 426,216 | 事業未払金 | 9,031 |
| 事業未収金 | 53,663 | 預り金 | 391 |
| 原材料 | 49 | 職員預り金 | 1,532 |
| 前払金 | 1,400 | 前受収益 | 550 |
| 前払費用 | 259 | 賞与引当金 | 14,846 |
| 2 固定資産 | 765,503 | 2 固定負債 | 120 |
| (1)基本財産 | 581,249 | 負債の部合計 | 26,471 |
| 土地 | 379,739 | III 純資産の部 | |
| 建物 | 201,510 | 1 基本金 | 258,811 |
| (2)その他の固定資産 | 184,248 | 第1号基本金 | 241,756 |
| 土地 | 46,260 | 第3号基本金 | 17,055 |
| 建物 | 28,387 | 2 国庫補助金等特別積立金 | 264,886 |
| 構築物 | 5,691 | 3 その他積立金 | 80,548 |
| 機械及び装置 | 11,707 | 人件費積立金 | 15,000 |
| 車輛運搬具 | 3,259 | 工賃変動積立金 | 22 |
| 器具及び備品 | 6,389 | 設備等整備積立金 | 65,526 |
| 権利 | 157 | 4 次期繰越活動増減差額 | 616,374 |
| ソフトウェア | 1,620 | (うち当期活動増減差額) | 28,798 |
| 人件費積立資産 | 15,000 | 純資産の部合計 | 1,220,619 |
| 工賃変動積立資産 | 22 | | |
| 設備等整備積立資産 | 65,526 | | |
| その他の固定資産 | 230 | | |
| 資産の部合計 | 1,247,090 | 負債及び純資産の部合計 | 1,247,090 |

事業活動計算書(簡易版)
(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

(単位:千円)

| 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 差異(A)-(B) |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| サービス活動収益計 | 377,314 | 379,641 | △ 2,327 |
| サービス活動費用計 | 360,022 | 362,062 | △ 2,040 |
| サービス活動増減差額 | 17,292 | 17,579 | △ 287 |
| サービス活動外増益差額 | 11,505 | 3,997 | 7,508 |
| 経常増減差額 | 28,798 | 21,576 | 7,222 |
| 特別増減差額 | 0 | △ 1,969 | 1,969 |
| 当期活動増減差額 | 28,798 | 19,607 | 9,191 |
| 前期繰越活動増減差額 | 610,049 | 592,916 | 17,133 |
| 当期末繰越活動増減差額 | 638,847 | 612,523 | 26,324 |
| 基本金取崩額 | 0 | 0 | 0 |
| その他の積立金取崩額 | 2,877 | 8,076 | △ 5,199 |
| その他の積立金積立額 | 25,350 | 10,551 | 14,799 |
| 次期繰越活動増減差額 | 616,374 | 610,049 | 6,325 |

資金収支計算書(簡易版)
(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

(単位:千円)

| 勘定科目 | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) |
|--------------|----------|----------|-----------|
| 事業活動収入計 | 395,745 | 390,582 | 5,163 |
| 事業活動支出計 | 364,906 | 350,583 | 14,323 |
| 事業活動資金収支差額 | 30,839 | 39,999 | △ 9,160 |
| 施設整備等収入計 | 9,160 | 9,140 | 20 |
| 施設整備等支出計 | 15,601 | 15,731 | △ 130 |
| 施設設備等資金収支差額 | △ 6,441 | △ 6,591 | 150 |
| その他の活動収入計 | 2,878 | 3,049 | △ 171 |
| その他の活動支出計 | 25,257 | 25,487 | △ 230 |
| その他の活動資金収支差額 | △ 22,379 | △ 22,438 | 59 |
| 予備費支出 | 1,255 | 0 | 1,255 |
| 当期資金収支差額合計 | 764 | 10,970 | △ 10,206 |
| 前期末支払資金残高 | 459,064 | 459,064 | 0 |
| 当期末支払資金残高 | 459,828 | 470,034 | △ 10,206 |



社会福祉法人 龍鳳
理事長 苅部 一夫

東京都練馬区練馬2-14-9
TEL:03-3993-2181

